

微生物学的検査

検体採取容器・輸送培地一覧

容器 No.		33	36	34	40	35	51
検 体		喀痰容器 	シードスワブ® 	採便容器 	カルチャーボトル (レズン入り) 好気用 嫌気用 	滅菌スピッツ 	嫌気培養容器 
喀 痰	5-10mL	○					○
咽頭粘液・気道分泌物等	適 量		○				○
鼻腔内粘液	適 量		○				○
糞 便	適 量		○ 注2)	○			○ 注5)
胃液・胆汁	5-10mL					○	○
尿	5-10mL					○	○
泌尿・生殖器分泌物	適 量		○				○
血液(動脈血・静脈血)	3-10mL				○		
胸水・腹水・髄液・関節液	2-5mL					○	○
膿(開放性・非開放性)	適 量	○ 注1)	○			○	○
耳 漏	適 量		○				○
褥 創	適 量	○ 注1)	○				○
ドレーン排液	5-10mL					○	○
皮膚・爪	適 量					○	
検体保存輸送条件		冷蔵	冷蔵 常温 注3)	冷蔵	常温 注4)	冷蔵	冷蔵
注意事項・その他		注1) ガーゼ等の 検体の場合	注2) ビブリオ、 キャンピロ バクターが 目的の場合 注3) 淋菌が目的 の場合常温 にて輸送し て下さい。		注4) 常温にて輸 送して下さい。		注5) クロストリジオイデス・ ディフィシルの 検索を目的 とする場合

- 検体保存上のご注意
- ・ 淋菌、髄膜炎菌を目的とする場合には常温で保存して下さい。
 - ・ カルチャーボトルは常温で保存して下さい。
 - ・ 血液以外で、嫌気性菌を目的とする検体は必ず嫌気用容器でご提出下さい。
 - ・ 検体が乾燥しないように十分ご注意下さい。